

平成30年9月10日

九州地方整備局

「みなとオアシスよぶこ」が新たに登録されます

～「呼子イカ」と「呼子朝市」を中心に魅力あふれる“みなとまち”を満喫！～

平成30年9月16日に「みなとオアシスよぶこ」（佐賀県唐津市）が123箇所目のみなとオアシスに登録されます。発展を続ける「呼子港」において、地域住民の交流促進や地域の魅力の向上につながる取り組みを行います。

国土交通省港湾局では、地域住民の交流や観光の振興を通じた地域活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設を「みなとオアシス」として登録してきており、平成15年からこれまでに全国で122の施設が登録され、地域の活性化に寄与しています。

この度「みなとオアシスよぶこ」（佐賀県唐津市）を国土交通省港湾局長が登録し、123箇所目となるみなとオアシスとして活動を開始することとなりました。なお、みなとオアシスの登録は、佐賀県では2箇所目となります。

「みなとオアシスよぶこ」の代表施設である「呼子台場の湯、大漁鮮華」は、呼子大橋や呼子湾を一望できる温浴施設と呼子の新鮮な魚介類や特産品を提供する直売所があります。また、周辺地域の観光情報も常備し、地域の観光拠点となっています。

構成施設である「呼子朝市」は、日本三大朝市のひとつに数えられ、新鮮な魚介類や野菜、果物を販売する露店が50～70店並ぶ朝市が一年中楽しめます。また、「鯨組主中尾家屋敷（くじらくみぬしなかおけやしき）」では呼子港が捕鯨で発展してきた歴史を学ぶことができ、「マリンパル呼子」では遊覧船で呼子の雄大な自然を楽しむことができます。

これらがみなとオアシスとして一体的な活動を行うことにより、より効果的な地域振興に寄与することが期待されます。

※ みなとオアシス： 旅客船ターミナル、文化交流施設、みなとの資料館、情報提供施設、地元産品の物販施設や飲食施設などで構成されています。「みなとオアシスよぶこ」の詳細については、別紙－1、別紙－2、別紙－3、別紙－4をご参照願います。



みなとオアシス標章（シンボルマーク）

＜問い合わせ先＞

国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部
クルーズ振興・港湾物流企画室

室長 河野 正文（かわの まさふみ）

課長補佐 西坂 博文（にしざか ひろふみ）

Tel:092-418-3340（代表）

Tel:092-418-3379（直通）

Fax:092-418-3037

○みなとオアシスとは

- ・地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、平成15年に制度を設立
- ・国土交通省港湾局長が住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設を登録するもの

○みなとオアシスの担う役割

- ・地域住民、観光客、クルーズ旅客等の交流及び休憩
- ・地域の観光及び交通に関する情報提供
- ・その他（災害時の支援、商業機能 など）

○みなとオアシスの構成施設

- ・旅客ターミナル
- ・地元産品の物販飲食店
- ・文化交流施設 など

○みなとオアシスの設置者・運営者

- ・地方公共団体（港湾管理者含む）
- ・NPO団体、協議会 など



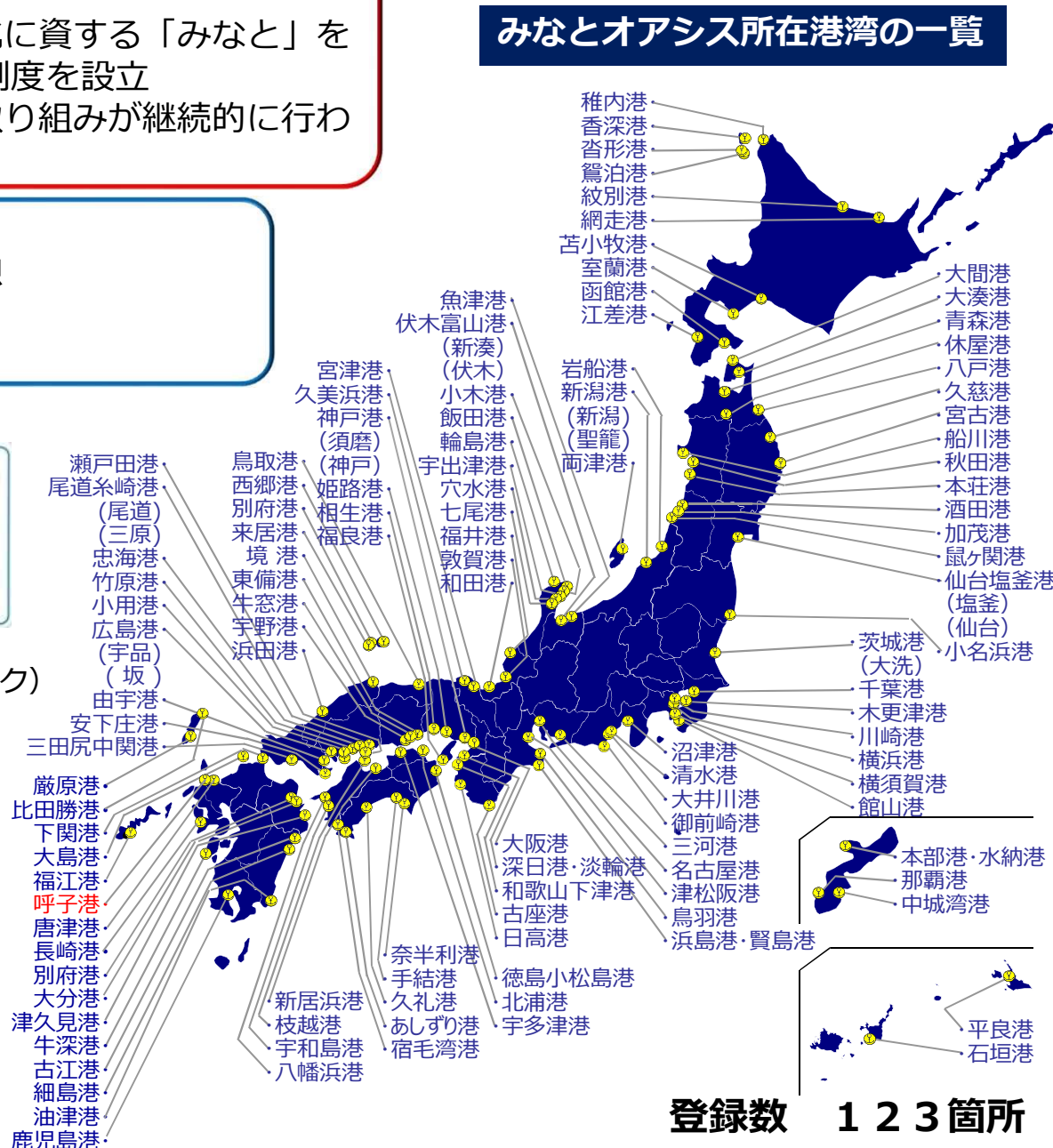
標章
(シンボルマーク)



構成施設のイメージ



地域振興イベントの開催状況



登録数 1 2 3箇所
(平成30年9月16日時点)

【概要】みなとオアシスよぶこ



国土地理院地図（電子国土Web）(<http://maps.gsi.go.jp>)をもとに作成

【基本情報】

設置者	佐賀県唐津市
運営者	呼子みなとまちづくり懇話会
所在港湾	呼子港（地方港湾）
港湾管理者	佐賀県



【代表施設】



呼子台場の湯、大漁鮮華

【主なイベント】



呼子朝市



いかまつり



呼子大綱引

呼子名物「呼子の朝市」「イカの活造り」

●日本三大朝市のひとつに数えられる「呼子の朝市」。元旦を除く毎朝7：30～12：00に朝市が開かれ、おばちゃんとの会話や触れ合いで、楽しいお買い物ができます。



●とれたてのイカは、やはり活造りが一番。半透明に透き通った身、そして独特のコリッとした食感と甘みは至福の旨さ。ぜひ一度本場の味をお楽しみ下さい。



残された貴重なまちなみ、歴史・文化

●裏通りへ入れば、道を挟んで軒が連なる昔ながらのまちなみが今なお残る。鯨組主中尾家屋敷（くじらくみぬしなかおけやしき）は、当時の町屋建築を現在に伝えるものとして、佐賀県の重要文化財に指定されている。

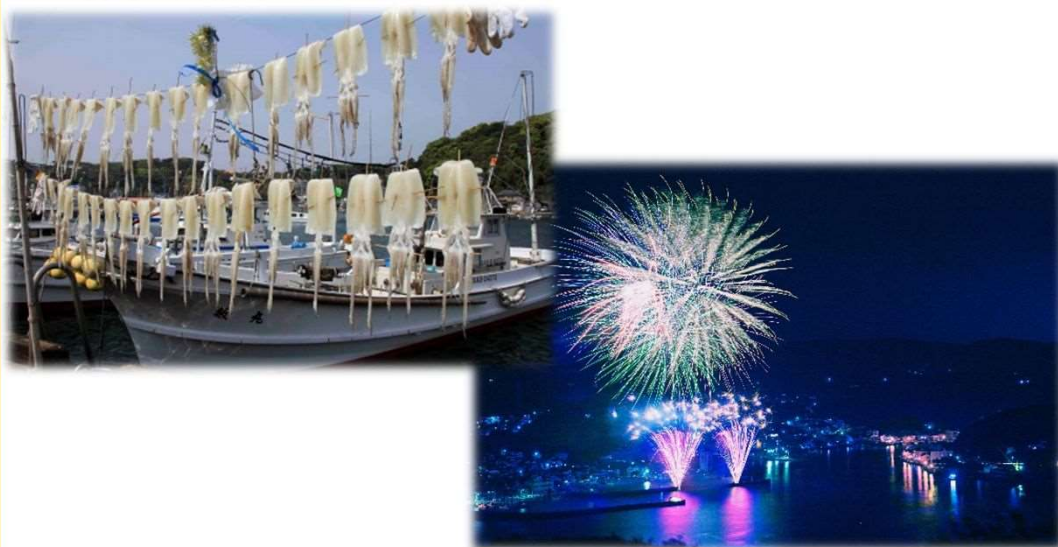


●呼子大綱引は、約420年前、豊臣秀吉が肥前名護屋城に陣を構えたころ、将兵の士気を高めるため、綱を引かせたことから始まったという伝統ある祭り。国指定重要無形民俗文化財に指定されている。



みなとまちの風情及び美しく光る水面

● 玄界灘に浮かぶ天然の良港呼子は、沿岸漁業や離島航路、遊覧船など船が行き交う活気ある「みなとまち」。町中いたるところに天日干しされたイカがならび、みなとまちの風情を感じさせる。



● 「水光呼子」の名のとおり水面がキラキラと輝くとともに、沈む太陽が呼子大橋の彼方に橋脚を深紅に染める美しい光景を眺めることができます。



玄海国定公園の一角をなす豊かな自然

● 玄界灘の地形は、はげしい波の浸食と太古の火山活動のため、沿岸は複雑な地形を形成。奇岩や小さな島々が大自然の厳しさと美しさを体感させる。



● 自然のままに泳ぐ魚たちの姿を間近に観ることができる海中展望船『ジュー』、玄海国定公園の七ツ釜の洞窟を巡る七ツ釜遊覧船『イカ丸』で呼子の海を満喫できる。



波戸岬と玄海海中展望塔

東松浦半島の最西北端に位置する、玄界灘に突き出た波戸岬。玄海海中展望塔では水深 7 mの世界を観察することができます。



サザエのつぼ焼き売店

波戸岬の駐車場にはサザエのつぼ焼を食べさせる屋台が 15 軒ほど並んでいます。



名護屋城跡及び陣跡

天下統一を成し遂げた豊臣秀吉が今からおよそ420年程前、この地に築かせたのが名護屋城。現在は石垣や、武将たちの陣跡が周囲に残り、天守閣跡からは壱岐、対馬を眺める事もできます。



佐賀県立 名護屋城博物館

名護屋城跡に隣接する名護屋城博物館では、朝鮮半島との交流の歴史を展示紹介しています。

- 開館時間：9：00～17：00（休館日：月曜日）
- 電話 0955-82-4905



観光案内の問合せ先

【唐津市役所観光課】 電話：0955-72-9127
<http://www.city.karatsu.lg.jp/>
【代表施設 呼子台場の湯】 電話：0955-82-2111
<http://daibanoyu.jp/>
【代表施設 大漁鮮華】 電話：0955-82-3331
<http://tairyousenka.jp/>
【唐津観光協会】 電話：0955-74-3355
<http://www.karatsu-kankou.jp/>

交通アクセス

<JR>

○博多駅から地下鉄空港線に乗り、筑肥線経由で「唐津駅」下車（約1時間20分）。唐津駅より唐津バスセンターまで徒歩（約10分）。唐津バスセンターからバスに乗り、呼子へ（約30分）

<バス>

○唐津バスセンターから、昭和バス「呼子」行で「呼子台場みなとプラザ」または「呼子」で下車（約30分）
料金：大人750円、小人380円

<車>

○福岡方面から西九州自動車道「唐津IC」下車（約30分）
○佐賀・長崎方面から九州自動車道「多久IC」下車（約1時間）



周辺の宿泊情報

呼子名物の「イカの活き造り」をはじめ、玄界灘の海の幸が楽しめる宿泊施設があります。

【唐津観光協会】 電話：0955-74-3355
<http://www.karatsu-kankou.jp/>